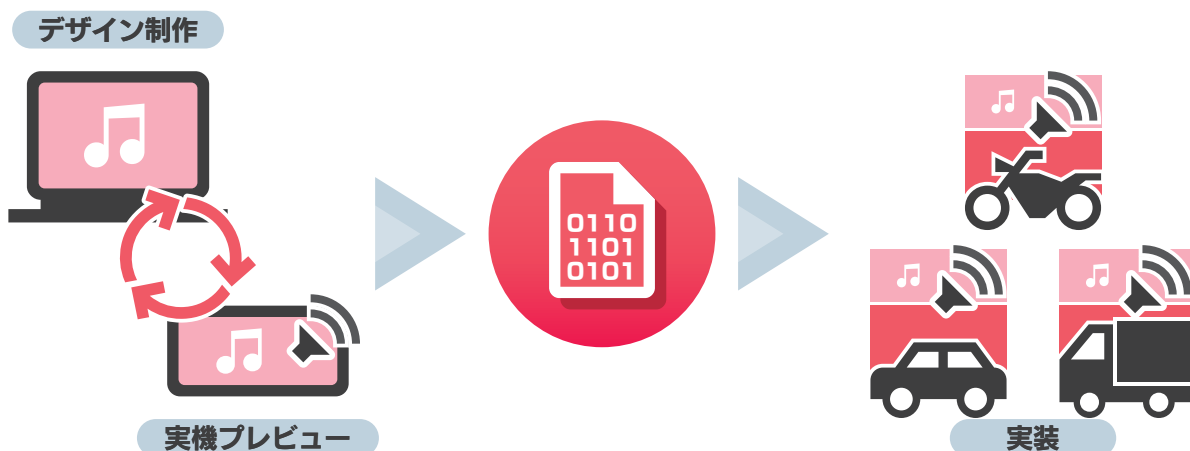




サウンド設計から、こち良い音の実現まで全てをサポート

実機の性能を活かして、理想の音を作り込めるサウンド生成ミドルウェア

1 シンプル × コンパクト = ハイクオリティ



CRI ADX® AT の特長

実機環境でのサウンドデザイン

- 特長 1** 制作環境で実機と同じ音質を再現し、リアルタイムに確認しながら音源を制作することができます。音量調整は実車にて測定を行い、その場で設定値を確定・完了できます。

小ロットの車種や仕向けに迅速対応

- 特長 2** 音源データを差し替えるだけでシンプルに対応でき、OTA (Over-the-Air) による適用も可能です。一方、ハードウェアが異なる場合でも、同じ音源データをそのまま使用することができます。

低消費電力かつ大音量

- 特長 3** 独自のフルデジタルアンプにより、高効率な出力を実現します。さらに、コストや実装面積、消費電力を抑え効率化に貢献します。

2 すべての制作段階をサポート

仕様設計から出音の調整に至るまで、モビリティサウンドの開発工程全体において、これまで培ってきた豊富な経験と知見を活かし、きめ細やかなサポートを提供いたします。

お客様に寄り添いながら、最適なサウンドを実現するための支援を、各フェーズで柔軟かつ迅速に行います。

サウンド設計 (仕様書作成支援)



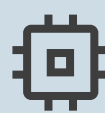
安全とUXを考慮しつつ、複雑化するくるまの次世代サウンド仕様の作成支援・音源作成を行います。

サウンド調整 (データ作成支援)



設計と仕様に基づき、音源の調整・取込と振舞の設定を行い、データの作成とテストを行います。

組込み (ソフトウェア支援)



各デバイスや要件に応じたカスタマイズに対応し、ミドルウェアの組込みをサポートします。

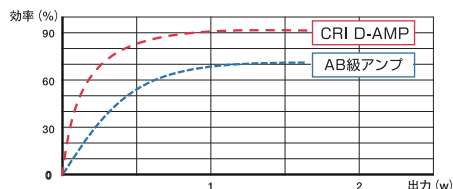
出力調整 (音質改善支援)



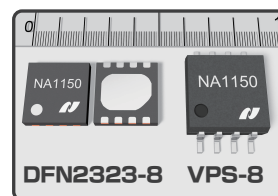
実機・実車における音量調整や音質改善など、最適なサウンド環境の実現を支援します。

3 マイコン+Hブリッジ回路だけの高効率出力

特許技術「CRI D-Amp Driver®」は、フルデジタルで直接スピーカーを駆動するミドルウェアです。DACやアンプが無くともHブリッジ回路のみで動作し、大音量再生が可能です。



- DACレスで大音量再生
- 部品的大幅削減で低コスト
- 熱損失が少なく無音時は消費電力ゼロ



日清紡マイクロデバイス株式会社

オーディオ用スイッチングドライバ
NA1150 シリーズ

- 1チップで高音質な音声再生
- 保護機能、負荷診断機能を内蔵



CRI-ADX® AT



CRI-GLASSCO®

CRI Glassco® との連携で UX 向上

CRI Glassco と連携し映像と音が連動したモデルデザインを作成することで、くるまの情報をより迅速かつ正確にユーザーへ伝えられるようになります。

採用事例

メータークラスター
ETC2/DSRC 車載機
車両接近通報装置

開発中

2025年7月現在

適用プロセス

ISO26262 準拠
Automotive SPICE 準拠

詳細説明

